

平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数
第2学年 機械設計 1単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい
機械の機能を満たすように大きさ・強度の計算をできるようにし、設計の基礎を習得する。
- 4 年間授業計画

学期	単元 (授業内容/時間)	重点項目	評価の観点
1	機械と設計 ・ 機械設計 2～4時間	機械はどのようなしくみでできているのか、また機械や装置を製作するために、どのようなことに配慮する必要があるのかを理解させる。	6に記入
	機械に働く力と仕事 ・ 力 4～6時間	機械に働く力と仕事の定義について理解させる。力の表しかた、作図による力の合成・分解ができるようにする。	6に記入
2	機械に働く力と仕事 ・ 力 2～4時間	機械に働く力と仕事の定義について理解させる。力のモーメントと偶力の意味、その大きさの計算ができるようにする。	6に記入
	機械に働く力と仕事 ・ 運動 ・ 仕事と動力 8～10時間	機械に働く力と仕事の定義について理解させる。速度・加速度を計算で出せるようにする。また、つり合い・運動について理解させる	6に記入
3	機械に働く力と仕事 ・ 摩擦と機械効率 6～8時間	機械に働く力と仕事の定義について理解させる。エネルギーと摩擦・機械効率の関係について理解する	6に記入
	材料の強さ ・ 材料に加わる荷重 4～6時間	材料に加わる力とその働きについて理解させる。応力とひずみについて理解させる	

- 5 使用教科書・副教材他
機械設計 (実教)
- 6 評価方法・観点

定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テスト等を総合的に判断し評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。